

事業番号	04 10 06	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	子どもの支援のための相談・救済事業				担当課	部局	県民文化部		
総合5か年計画	プロジェクト					課・室	こども・家庭課		
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現 3 子育て支援体制の充実				E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H26 ~ H26			

### 1 事業の概要

目指す姿	いじめ、体罰等に悩み、苦しむなど困難な状況にある子どもたちについて、それぞれの状況に応じて様々な支援につながるような相談・救済体制を構築し、子どもの最善の利益を実現する。							
現状（予算編成時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校等において多くのいじめにかかる問題が発生し、虐待相談件数も増加するなど、子どもたちは様々な悩みを抱えている。</li> <li>行政が運営する子どもの相談窓口は、子ども自身からの幅広い相談に対応できる体制にない。</li> <li>学校が当事者となって解決が困難になっている問題等について、中立的な立場から解決を図る機関がない。</li> </ul>							
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 子ども支援センター開設に係る準備のため 子ども支援センター設置根拠：長野県の未来を担う子どもの支援に関する条例						
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)							
	子どもからの様々な相談に応じるとともに、いじめ、体罰等の子どもの人権侵害に関する案件について、救済を図るための体制(子ども支援センター)を構築するための準備を行う。							
	② 事業内容 (単位:千円)							
		項目	実施方法	H26事業実績		H26		H27
					(当初)	(決算)	(当初)	
		電話相談員の研修	直接	傾聴等の技術や関係法令、制度等の知識を習得するための研修の実施	-	266	-	
		子ども支援センターの広報	直接	子ども支援センター広報用カードの作成	-	772	-	
				合計	0	1,038	0	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算				
	補正予算			1,084	
	合計(A)	0	0	1,038	0
	一般財源			1,038	
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)			1,038	
概算人件費	職員数(人)			1.00	
	概算人件費(C)	0	0	8,258	0
	概算事業費(B(A)+C)	0	0	9,296	0

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
電話相談員の研修	-	3回	3回	達成	-

目標に対する成果の状況	子どもの現状、子どもの人権擁護、傾聴技法の習得をテーマに研修を実施した。
-------------	--------------------------------------

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 子ども支援センター開設準備のため、26年度のみ単年度事業とし、27年度は実施しない。(27年度以降は「子ども支援センター設置運営事業」として、別途予算計上している。)
--------------------	--